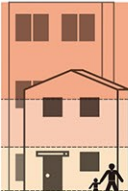
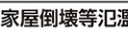


洪水・土砂災害ハザードマップ(全域図)

このハザードマップは、洪水や土砂災害などに備え、日頃から、避難場所・避難経路などを確認していただくために作成しました。

これは、国及び北海道が公表している、おおむね1000年に1回程度起こり得る大雨を想定した浸水が想定される区域や氾濫などによる家屋倒壊が想定される区域、併せて、北海道が指定している土砂災害(特別)警戒区域をもとにしています。

しかしながら、想定を超える規模の降雨により、ハザードマップで示した区域以外でも洪水や土砂災害などが発生する場合がありますので注意してください。

凡 例	
浸 水 深 に 関 する 情 報	
浸水深の区分	
 5.0m以上の区域	3階以上が浸水する。家屋が倒壊する恐れがある。
3.0～5.0m未満の区域	2階の天井付近まで浸水する。家屋が倒壊する恐れがある。
0.5～3.0m未満の区域	大人のひざ上から1階の天井付近まで浸水する。
0.5m未満の区域	大人のひざ回り、床下まで浸水する。
家屋倒壊等氾濫想定区域	
 河岸浸食	洪水の際に地面が削られるおそれがある区域
 氾濫流	流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域
土 砂 災 害 に 関 する 情 報	
 土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)	土砂災害警戒区域のうち、土砂災害が発生した場合に建築物が壊れて住民に著しい危害が生じる恐れがある区域のことです。
 土砂災害警戒区域(イエローゾーン)	土砂災害が発生した場合は住民に危害が生じる恐れのある区域のことです。

凡 例	
	高速自動車道
	一般国道
	主要道道
	一般道道

